

YesとNoの あいだに



討議資料

前川あやこ

無所属 鎌倉市議会議員4期

2005年 初当選 4期目 鎌倉みらい
2015年 鎌倉市議会初の女性議長
2017年 市議会議員として15年表彰

レポート
No.67
2020,12発行

前川あやこ

無所属 鎌倉市議会議員4期

大阪池田小事件から議員へ

2001年6月、大阪池田小学校に凶器を持った男が侵入。児童8名が殺害される事件が起きました。私が鎌倉市PTA連絡協議会会長として議事を進めている最中でした。刻々と入る事件の内容に会場が凍りついたのを覚えています。この時の、子どもたちの安全を守らなければという思いが市議会議員となるきっかけでした。議員となってただちに小学校に警備員を配置しました。

「共育のまち、鎌倉をつくろう」をテーマに、子どもたちを共に育て、育ち合う鎌倉を目指して努力しています。

前川あやこプロフィール

1960年、鎌倉市二階堂生まれ
聖心の園幼稚園
鎌倉市立第二小・中学校
私立聖園女学院高等学校
日本大学文理学部英米文学科卒

鎌倉市立第二小PTA副会長・会長
鎌倉市PTA連絡協議会会長
鎌倉市青少年指導員
鎌倉市立第二中学校同窓会会長
鎌倉日大桜門会副会長

◎鎌倉市議会議員として
(2005年初当選 4期目)
鎌倉市議会80年の歴史のなかで
初の女性議長を務める
鎌倉市議会議員15年の表彰を受ける
教育・こどもみらい常任委員会委員長
市議会広報委員会副委員長
自治基本問題調査特別委員会副委員長
鎌倉市議会運営委員会副委員長
決算等審査特別委員会委員長
「よりともジャパン」議員連盟会長

地域コミュニティ活動

- 若宮大路の美化を進める「グリーン・クリーン運動」に参加。
「かまくら桜の会」会員
- 「大蔵頼朝 桜道の会」会員 ●「宅間ボランティアの会」会員
- 精神障害者地域活動支援センター 倶楽部「道」会員
- 「篠笛の会」会員 ●「木遣りの会」会員 ●「浄明寺町内会」副会長

前川あやこ後援会 会長 山田明美

【発行・連絡先】前川あやこ後援会事務所
【住 所】〒248-0003 鎌倉市浄明寺2-10-8 【TEL/FAX】0467-23-0964
【E-mail】info@maekawa-ayako.net 【HP】https://maekawa-ayako.net/



YesとNoのあいだに

賛成か反対か、右か左か、ご高齢か若い、女性か男性か。

今、私たちは単純な答えを求めすぎています。結論を急ぎすぎ、考えを単純化するために、極端に走ることが多くなったと思います。YesとNoの間に多くの答えがあり、多くの思いがあります。そして正解もまたその中にあります。

冷静になり、再びお互いを見つめ、お互いの言い分を聞くときです。

「和をもって尊しとなす」は私のモットーです。極論を避けて、より良い鎌倉をつくりましょう。お互いの違いを超え、誰もがそれぞれの場所でそれぞれの幸せを求められる鎌倉を目指して、努力していきたいと思っています。

前川あやこの活動は
ブログ「いやさか通信」、Facebook
Instagramをご覧ください。



いやさか通信

Facebook

Instagram

子どもたちが安全、幸せに育つまちは、障がいのある方、ご高齢の方々も安心して暮らせるまちです。



子育てしやすい鎌倉を目指して

実績

- 浄明寺地区に保育園を開設
- 幼稚園での預かり保育を実施
- 産後ケア、虐待防止の保護者支援
- 障がい者へ一貫した支援を提案
- 障がい者雇用支援対策の充実

課題

- 鎌倉市独自で第1子保育園等無償化を
- 待機児童対策に保育士確保を
- 障がい者就労の場の拡大
- 幼保から小中学校までの継続した発達の支援



台風15号被害
鎌倉初の自衛隊による災害派遣を受けた二階堂のがけ崩れ。避難所の開設、発電機の準備、食事の用意など現地でお手伝いさせていただいた。

小中学校の教育環境の改革

実績

- 市内全小学校に警備員配置を実現
- 老朽化した小学校校舎を改修
- 第二中学、大船中学の改築を完了
- 中学校給食を実現

課題

- 中学校のいじめ対策にスクールバディ制度
- 地震・津波避難訓練を風水害も対象に
- 小中学校のオンライン授業の充実
- 少人数学級や地域の力で小1プロブレム対応



中学校給食
平成21年に要望を始めて8年の歳月が経ったが、開始とともに大変好評なのが嬉しい。



地域防災マニュアル
第二小学校ブロックの7町内会では、私も参加して自主防災委員会を立ち上げ作成、配布します。

災害多発時代、安全・安心なまちを

実績

- 民有地の危険樹木伐採、6年毎を3年毎に
- 危険斜面・樹木の管理に庁内連携組織設置
- 令和1年の台風15号被害では現地で活動
- 避難所の長期化に備えて施設設備を充実

課題

- 保存する緑から管理する緑へ
- 民有地の伐採、防災への補助金の充実
- コロナ時代に対応できる避難所の拡充
- 災害情報の一元管理、ITシステムの構築



三世代交流事業
令和2年はコロナのため中止となったが、すでに8回。毎年のお手伝いも楽しみ。

3世代が共に活躍するまちへ

実績

- 「次世代育成きらきらプラン」策定
- みらいふる鎌倉、鎌倉漁協と協力、三世代交流事業
- フレイル予防のためのサポーター養成
- 「地域包括ケアシステム」の充実

課題

- 「終活情報登録伝達事業」の立ち上げ
- ご高齢者生活サポート事業の周知
- 青少年の居場所・多世代交流の場づくり
- 三世代交流事業を継続、共に育つまちへ

産業、施設に支えられる文化のまちを

実績

- 鎌倉歴史文化交流館の開館に努力
- 鎌倉船揚場建設に向け県に要望
- 「屋外広告物条例」の早期制定に努力

課題

- 俳句の世界無形文化遺産登録を
- 交通不便地域の解消にモビリティサービス
- 災害対策としても必要な漁業施設の進捗
- 市のコンピューターシステム充実を急ぐ